

計画の名称	「住み・働き・活動する場としての中心市街地再生」に向けた、まちなか居住拠点整備計画												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和03年度 (4年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	鶴岡市												
計画の目標	<p>中心市街地の著しい人口減少、高齢化、空き家、空き店舗、低未利用地の増により、まちの活力が失われ、商業・文化の中核的役割を果たしてきた、中心部の再生によるコンパクトシティの形成が急務となっている。こうした課題に対応し持続可能でコンパクトなまちづくりを推進するため、「人口規模に応じたコンパクトな市街地の形成」を基本に合併した地域をネットワークでつなぐコンパクト+ネットワークを新たなまちづくりのビジョンとして、平成29年1月に、「都市再興基本計画」(都市計画マスタープラン+立地適正化計画)を策定し、「持続可能な住環境を実現するまちづくり」を目標に、まちなか居住の推進を掲げている。</p> <p>活力ある市街地を形成するためには、そこに人が暮らすことが重要であるため、本計画により多様な居住ニーズに応える拠点整備を実現し、まちなか居住の推進により中心市街地の活性化を図る。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	388	A	388	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値	最終目標値 (H34末)
1	中心市街地における自転車歩行者通行者数を3,994人/日(H28)から4,194人/日(H34)に増加 中心市街地の通行量調査	3994人/日	人/日	4194人/日
2	中心市街地人口のに総人口に占める割合を、5.4%(H28)から、5.6%に増加 中心市街地人口のに総人口に占める割合	5%	%	6%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H30	H31	R02	R03	R04					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	鶴岡市	間接	民間	-	-	本町一丁目3街区優良建築物等整備事業	商業・住宅 S+木造3F(延約1,670㎡)	鶴岡市						388	1.01	-		
												小計						388			
											合計						388				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31			
配分額 (a)	14	16			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	14	16			
前年度からの繰越額 (d)	0	14			
支払済額 (e)	0	14			
翌年度繰越額 (f)	14	16			
うち未契約繰越額(g)	14	16			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	100	53.33			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	計画に関する諸条件工（施工区域）	用地の関係ア（価格）			